

2010年度 第1四半期決算説明資料

出光興産株式会社
2010年8月3日

1. 2010年度第1四半期決算

(1) 概要

(2) セグメント別情報

(3) 合理化の状況

2. 2010年度第2四半期業績予想

(1) 概要

(2) 利益増減理由

3. 参考資料

【2010年度第1四半期決算】

- 石油製品市況の改善、合理化・スリム化への取り組み、在庫評価益の計上等により、石油製品セグメントは前年同期比で増益となった。
- 原油価格の上昇により、石油開発事業も前年同期比で増益となった。
- 営業利益は前年同期比で265億円増の312億円となり、当期純利益は180億円増の148億円となった。

【2010年度第2四半期業績予想】

- 石油製品セグメントの増益を受けて、前回(4月28日)公表を上回ると見込んでいる。
- コスト削減は第三次連結中期経営計画通りの進捗を見込んでいる。
- 第2四半期営業利益予想は前回公表比225億円増の350億円、当期純利益は135億円増の95億円に修正する。

2010年度業績予想は、原油・ナフサ価格等の状況が不透明であるため、4月28日公表数値を据え置く

1. 2010年度第1四半期決算

(1) 概要

① 原油・為替

(単位：ドル/バレル、ドル/トン、円/ドル)

	'09年度1Q	'10年度1Q	増減	
原油価格(ドバイ)	59.1	78.1	+19.0	+32.1%
原油価格(ブレント)	44.5	76.2	+31.7	+71.2%
ナフサ価格(通関)	464	745	+281	+60.6%
為替レート(TTS)	98.3	93.0	▲5.3	▲5.4%

※ブレント価格は暦年(1~3月)の平均価格。

② 連結損益計算書(概要)

(単位：億円)

	'09年度1Q	'10年度1Q	増減	
売上高	6,741	8,768	+2,027	+30.1%
営業利益	47	312	+265	+563.9%
(在庫影響)	(140)	(63)	(▲77)	(▲55.2%)
(在庫影響除き)	(▲93)	(249)	(+342)	—
営業外損益	▲55	15	+71	—
経常利益	▲8	327	+335	—
特別損益	2	▲30	▲32	—
当期純利益	▲32	148	+180	—

※たな卸資産の評価方法は総平均法を採用しています。

※「在庫影響」は、在庫評価及びたな卸資産簿価切下の影響を含みます。

※数字は億円未満を四捨五入で表示

(2) セグメント別情報

① 営業利益

(単位：億円)

	'09年度1Q	'10年度1Q	増 減	
石油製品 (在庫影響除き)	▲15 (▲128)	208 (150)	+222 (+278)	— —
石油化学製品 (在庫影響除き)	29 (3)	28 (23)	▲1 (+20)	▲4.9% (+710.7%)
資 源	54	92	+38	+70.4%
(石油開発)	(20)	(65)	(+45)	(+219.3%)
(石炭他)	(34)	(27)	(▲6)	(▲18.9%)
その他	▲9	▲7	+2	—
調整額	▲13	▲10	+3	—
合 計 (在庫影響除き)	47 (▲93)	312 (249)	+265 (+342)	+563.9% —

(2)セグメント別情報

①営業利益

石油製品 +222

販売数量増	+17	製品マージンの改善	+210
経費減・合理化効果他	+70	精製用燃料費・タイムラグ	▲20
在庫影響	▲55		

石油化学製品 ▲1

販売数量増	+3	製品マージンの縮小	▲20
経費減・合理化効果他	+25	製造用燃料費・タイムラグ他	+12
在庫影響	▲21		

石油開発 +45

原油価格要因	+58	為替要因他	▲13
--------	-----	-------	-----

石炭他・その他 ▲1

数量要因	+6	石炭価格要因他	▲20
経費減	+24	為替要因他	▲11

(3) 合理化の状況

■2009年対比のコスト削減目標と進捗

	2010年度 コスト削減目標	第1四半期 実績
石油製品 ・設備管理の効率化 ・製油所の省エネ・合理化 ・販売、物流部門の合理化 他	160億円	40億円
石油化学製品 ・千葉エチレン装置の運転最適化 ・減価償却費減 他	40億円	10億円
間接部門コスト ・管理部門等のスリム化	10億円	5億円
合計	210億円	55億円

2. 2010年度第2四半期業績予想

(1) 概要

① 原油・為替

(単位：ドル/バレル、ドル/トン、円/ドル)

	前回見通し	今回見通し	増減	
原油価格(ドバイ)	75.0	76.6	+1.6	+2.1%
原油価格(ブレント)	75.9	77.3	+1.4	+1.8%
ナフサ価格(通関)	700	710	+10	+1.4%
為替レート(TTS)	90.0	91.5	+1.5	+1.7%

8月以降前提
75.0
-
670
90.0

※ブレント価格は暦年(1~6月)の平均価格。

② 連結損益計算書(概要)

(単位：億円)

	前回見通し	今回見通し	増減	
売上高	15,400	16,700	+1,300	+8.4%
営業利益	125	350	+225	+180.0%
(在庫影響)	(0)	(▲25)	(▲25)	-
(在庫影響除き)	(125)	(375)	(+250)	(+200.0%)
営業外損益	▲35	▲20	+15	-
経常利益	90	330	+240	+266.7%
特別損益	▲75	▲50	+25	-
当期純利益	▲40	95	+135	-

※たな卸資産の評価方法は総平均法を採用しています。

※「在庫影響」は、在庫評価及びたな卸資産簿価切下の影響を含みます。

※数字は億円未満を四捨五入で表示

(2) 利益増減理由

営業利益増減理由(+225億円)

石油製品 +160

販売数量・製品マージン改善 +150
在庫影響 ▲30

経費減・合理化効果他 +40

石油化学製品 +20

販売数量増 +8
経費減・合理化効果他 +15

製品マージンの縮小 ▲8
在庫影響 +5

石油開発 +15

原油価格要因他 +8

数量要因 +7

石炭他・その他 +30

石炭価格要因他 +30

(3) トピックス

4月 出光及び三井化学の千葉地区エチレン装置を千葉ケミカル製造有限責任事業組合に移管し、運営を統合することで合意

全農と石油製品の物流効率化・環境対応型ビジネスにおける戦略的アライアンスを検討開始

軟質ポリプロピレン（LMP P）製造装置の千葉工場内建設を決定

5月 米国石油卸売販売会社「ニュー・ウエスト・ペトロリアム社」の事業を買収

6月 有機EL事業に必要な特許を確保するため、米国「グローバル オーレッドテクノロジー社」に出資を決定

石油製品卸価格の改定方法を変更

2010年度7～9月の国内向け原油処理計画（620万KL）及び徳山、愛知製油所の計画停止を決定

新法人カード「出光Bizカード」の発行開始

3. 參考資料

1. 決算関連

- (1) 2010年度第1四半期セグメント別売上高
- (2) 特別損益明細
- (3) 連結貸借対照表
- (4) 連結キャッシュフロー計算書
- (5) 2010年度第2四半期業績予想(前年同期比)

2. 感応度

3. 製油所稼働の状況

4. 為替

5. 市況

6. 販売実績

- (1) 販売数量実績
- (2) 販売数量見通し
- (3) SS数実績

7. 生産

- (1) 生産数量実績
- (2) 生産数量見通し

8. セグメント情報の変更について

1. 決算関連

(1) 2010年度第1四半期セグメント別売上高

(単位：億円)

	'09年度1Q	'10年度1Q	増 減	
石油製品	5,555	7,040	+1,485	+26.7%
石油化学製品	877	1,339	+462	+52.6%
資 源	274	354	+80	+29.3%
(石油開発)	(123)	(184)	(+61)	(+49.9%)
(石炭他)	(151)	(170)	(+19)	(+12.5%)
その他・調整額	35	35	+0	+1.3%
合 計	6,741	8,768	+2,027	+30.1%

1. 決算関連

(2) 特別損益明細

(単位：億円)

	'09年度1Q	'10年度1Q	増減	'10年度 4-9月見通
固定資産売却益	3	2	▲1	2
その他	11	2	▲9	3
特別利益計	14	4	▲10	5
固定資産売却除却損	8	5	▲3	20
固定資産減損損失	3	5	+1	5
その他	0	24	+24	30
特別損失計	12	34	+22	55
特別損益	2	▲30	▲32	▲50

1. 決算関連

(3) 連結貸借対照表

(単位:億円)

	'10/3末	'10/6末	増減		'10/3末	'10/6末	増減
現金・預金	1,299	1,241	▲59	買掛債務	3,263	2,669	▲593
売掛債権	3,623	3,305	▲318	短期借入金等	3,438	4,157	+719
たな卸資産	4,323	4,266	▲57	その他流動負債	3,117	3,060	▲57
その他流動資産	1,015	976	▲39	流動負債計	9,817	9,886	+68
				長期借入金等	6,097	5,347	▲751
				その他固定負債	3,874	3,796	▲78
流動資産計	10,261	9,788	▲473	固定負債計	9,971	9,142	▲829
有形固定資産	10,416	10,310	▲106	負債合計	19,789	19,028	▲761
(土地)	6,121	6,114	▲7	株主資本	3,596	3,710	+114
(その他)	4,296	4,196	▲100	評価・換算差額等	1,100	1,097	▲2
その他固定資産	4,084	4,023	▲61	少数株主持分	277	285	+8
固定資産計	14,501	14,333	▲168	純資産計	4,973	5,093	+120
総資産計	24,761	24,121	▲641	負債・純資産計	24,761	24,121	▲641

有利子負債計	9,605	9,568	▲37
自己資本比率	19.0%	19.9%	1.0%

1. 決算関連

(4) 連結キャッシュフロー計算書

(単位：億円)

	'09年度1Q	'10年度1Q	増 減
営業活動によるCF	▲ 467	233	+700
税金等調整前純損益	▲ 6	297	+304
減価償却費	191	202	+12
売上債権・たな卸資産の増減	▲ 971	373	+1,343
その他	319	▲ 639	▲ 959
投資活動によるCF	▲ 199	▲ 215	▲ 17
有形固定資産の取得	▲ 199	▲ 155	+45
その他	1	▲ 61	▲ 61
財務活動によるCF	556	▲ 81	▲ 637
借入金等の増減	579	▲ 3	▲ 582
その他	▲ 23	▲ 78	▲ 55
現預金等に係る換算差額等	39	4	▲ 35
現預金等の増減額	▲ 71	▲ 60	+11
現預金等の期首残高	3,025	1,339	▲ 1,686
現預金等の期末残高	2,954	1,279	▲ 1,675

1. 決算関連

(5) 2010年度第2四半期業績予想(前年同期比)

①原油・為替

(単位：ドル/バレル、ドル/トン、円/ドル)

	'09年度2Q	今回見直し	増減	
原油価格(ドバイ)	63.5	76.6	+13.1	+20.6%
原油価格(ブレント)	51.6	77.3	+25.7	+49.8%
ナフサ価格(通関)	533	710	+177.1	+33.2%
為替レート(TTS)	96.5	91.5	▲5.0	▲5.2%

※ブレント価格は暦年(1~6月)の平均価格。

②連結損益計算書(概要)

(単位：億円)

	'09年度2Q	今回見直し	増減	
売上高	14,390	16,700	+2,310	+16.1%
営業利益	236	350	+114	+48.2%
(在庫影響)	(468)	(▲25)	(▲493)	—
(在庫影響除き)	(▲232)	(375)	(+607)	—
営業外損益	▲81	▲20	+61	—
経常利益	155	330	+175	+113.2%
特別損益	4	▲50	▲54	—
当期純利益	58	95	+37	+62.6%

※たな卸資産の評価方法は総平均法を採用しています。

※「在庫影響」は、在庫評価及びたな卸資産簿価切下の影響を含みます。

※数字は億円未満を四捨五入で表示

2. 感応度

(1) 原油価格1ドル/バレル上昇の年度収支への影響

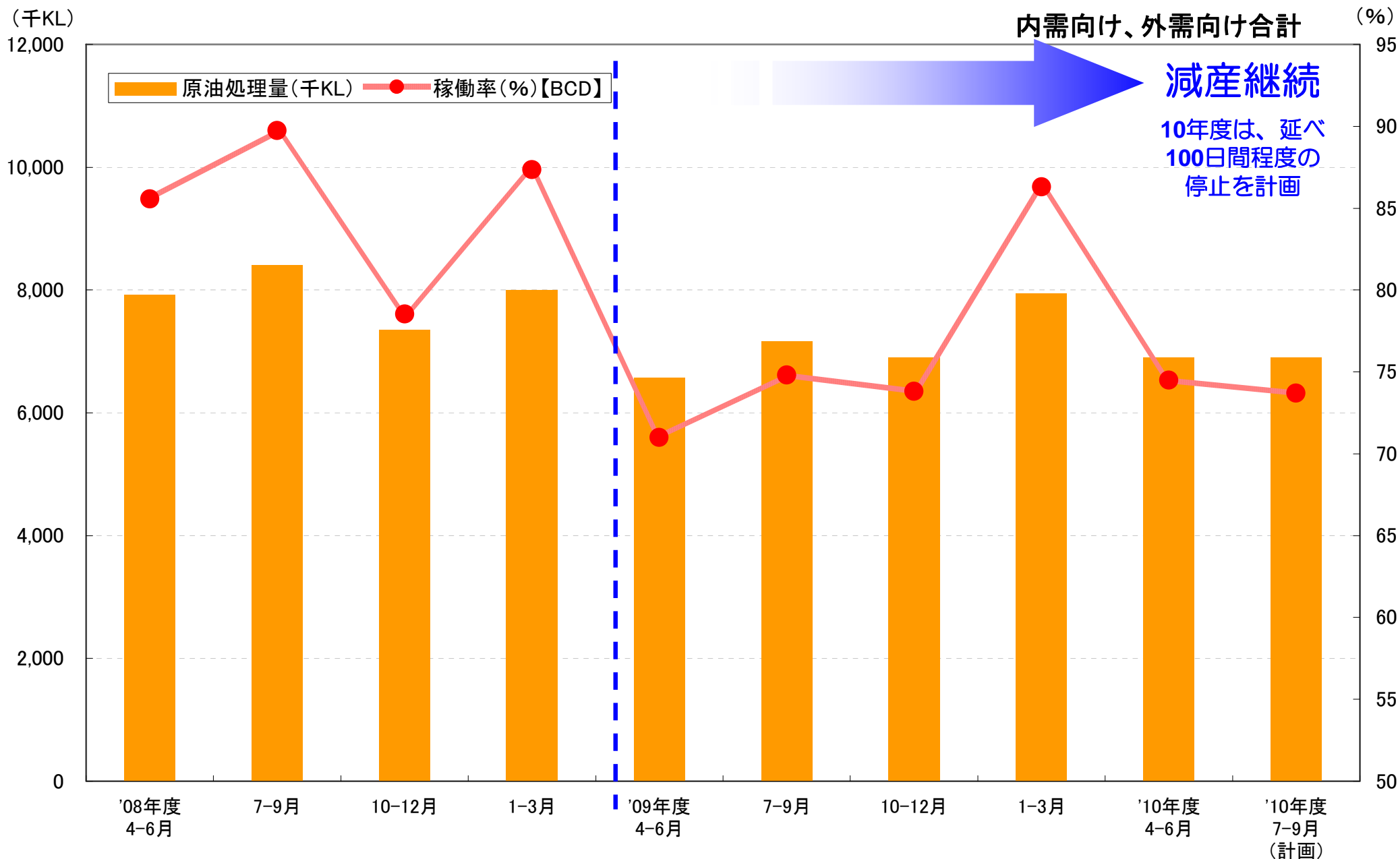
石油製品	精製用燃料費増加等	▲5億円
	在庫評価益	28億円
	計	23億円
石油開発		7億円

(2) 為替1円/ドル 円安の年度収支への影響

石油製品	精製用燃料費増加等	▲4億円
	在庫評価益	25億円
	計	21億円
石油開発		—

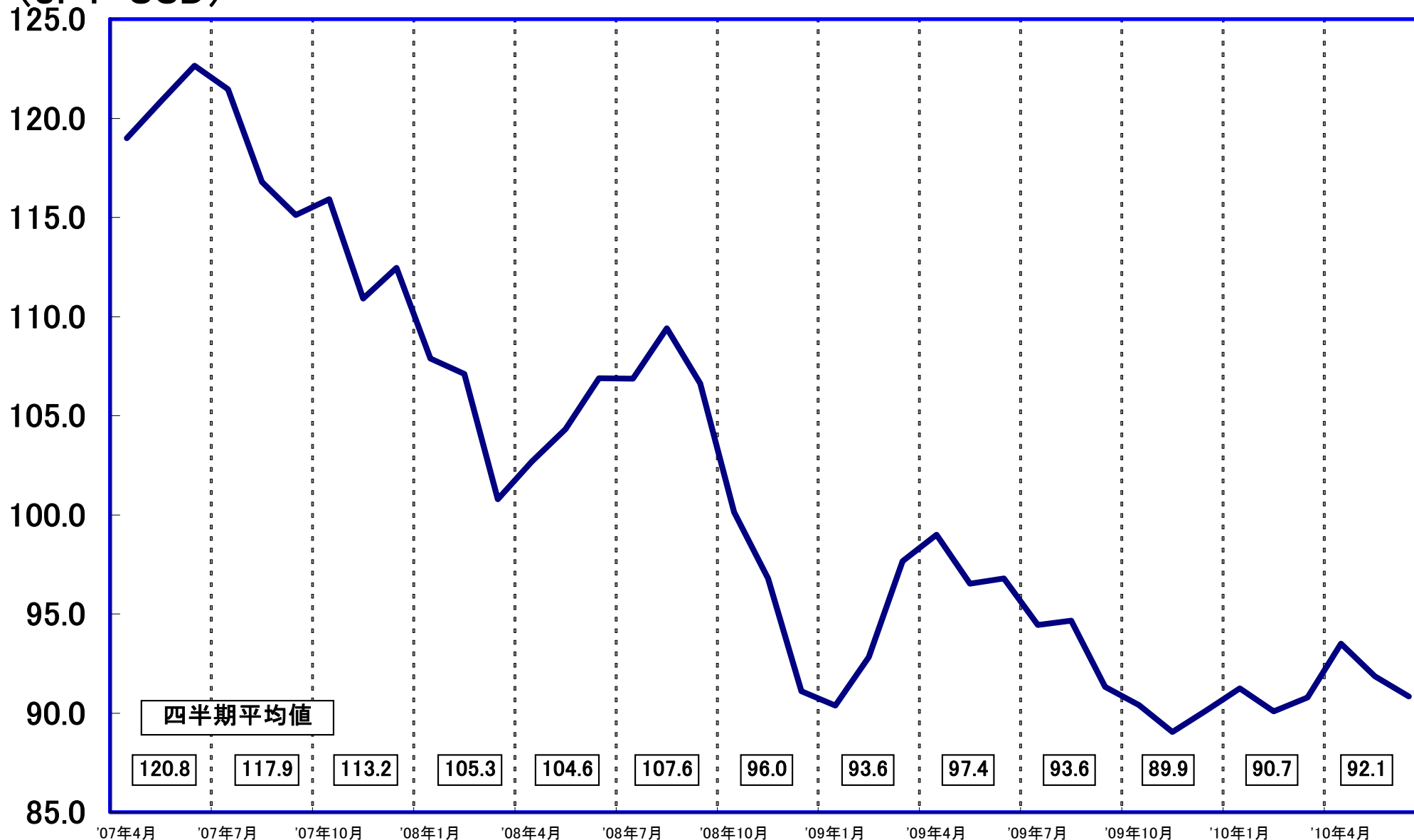
※上記の他に、資源事業等において、ノルウェークローネ、豪ドル、英ポンド等の為替変動影響を受けます。

3. 製油所稼働の状況



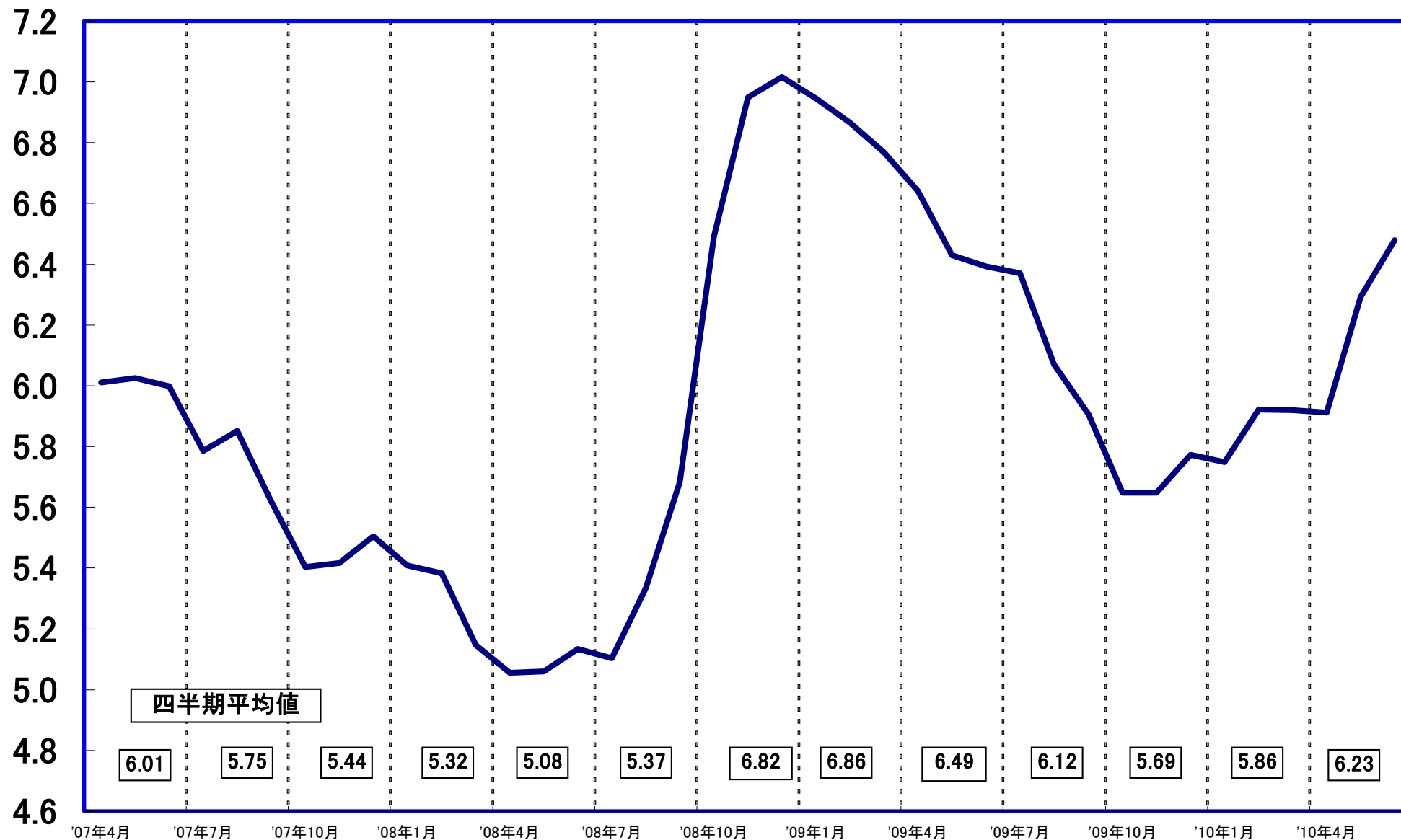
4. 為替

(1) 米ドル
(JPY・USD)



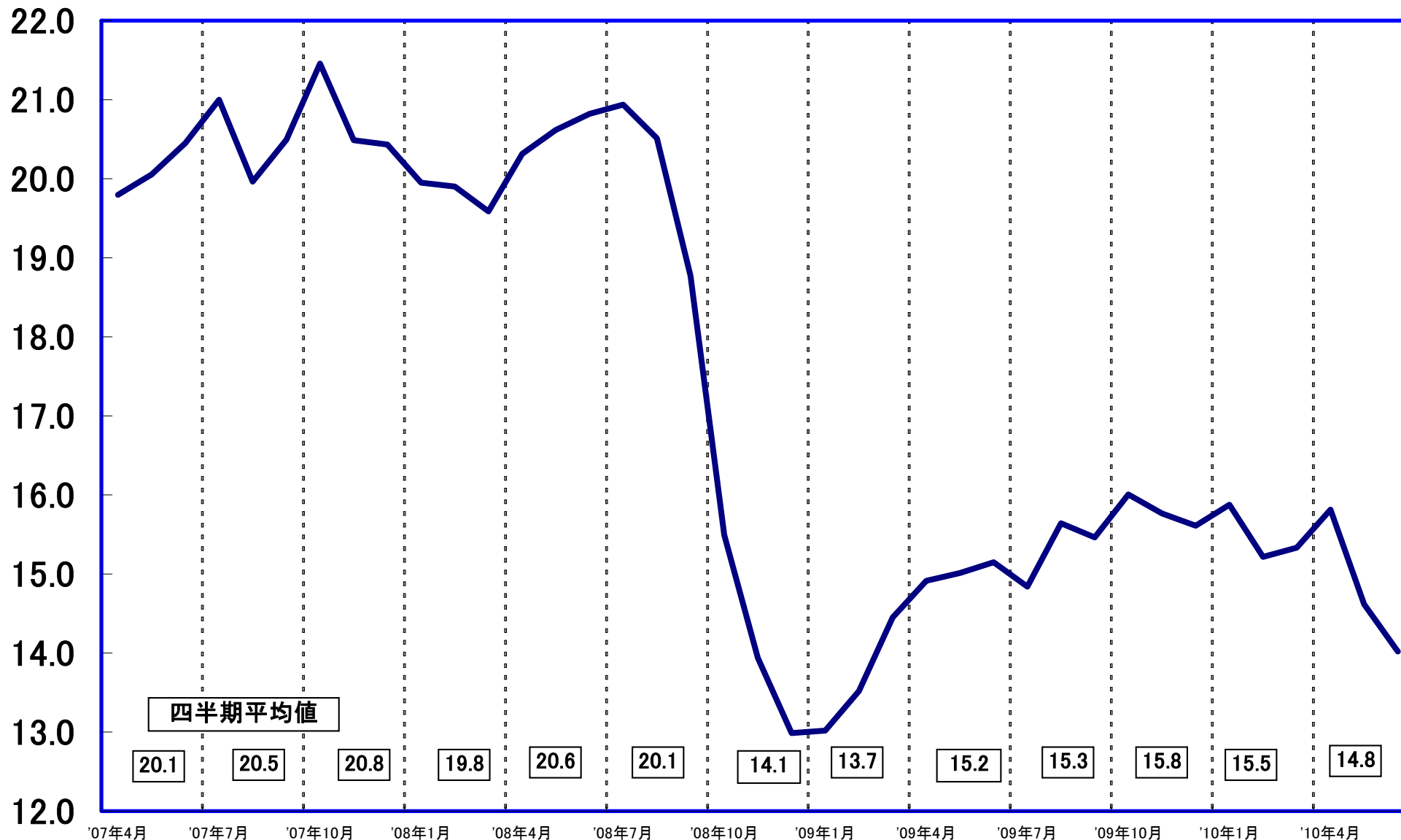
4. 為替

(2) ノルウェークローネ (NOK・USD)



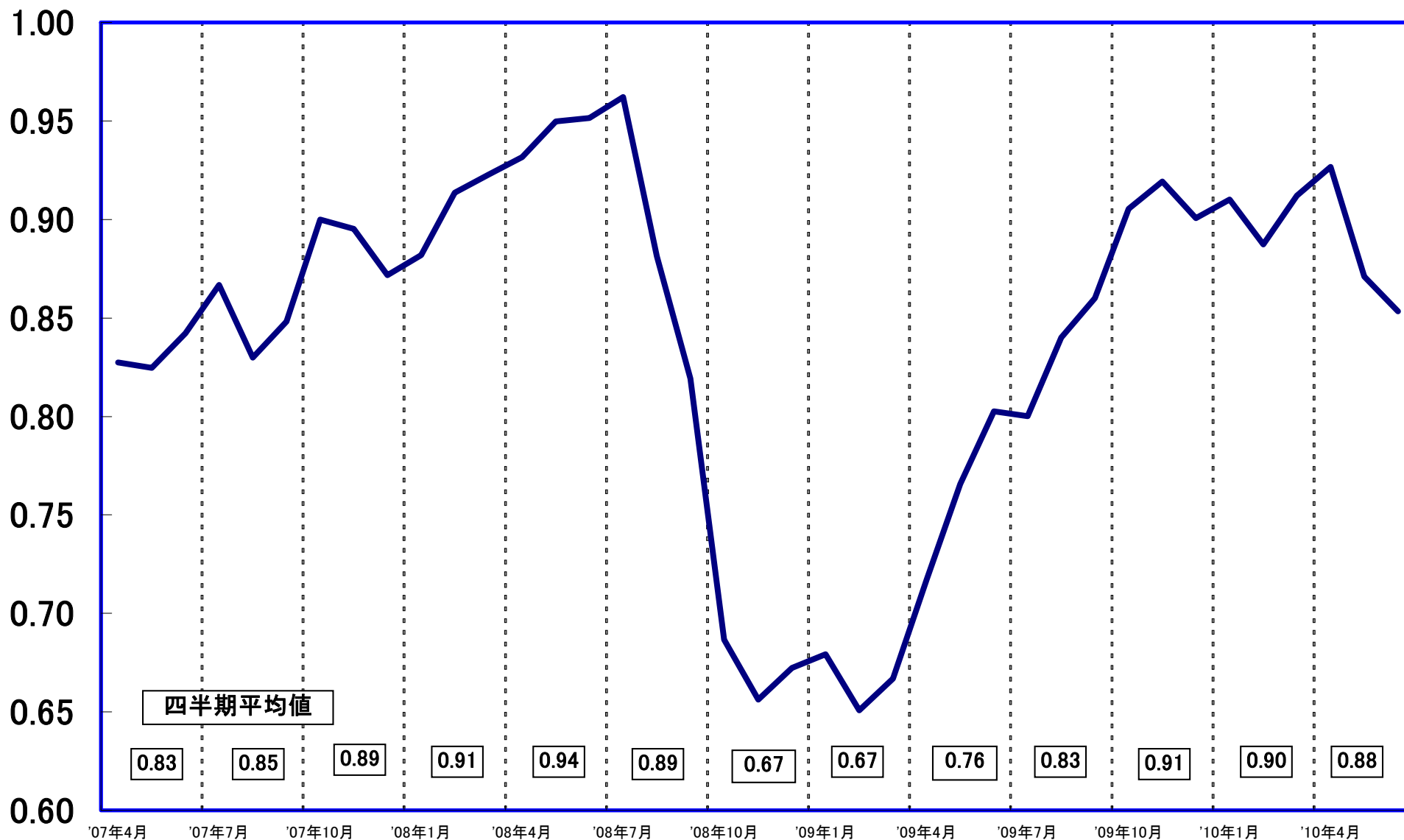
4. 為替

(3) ノルウェークローネ (JPY・NOK)



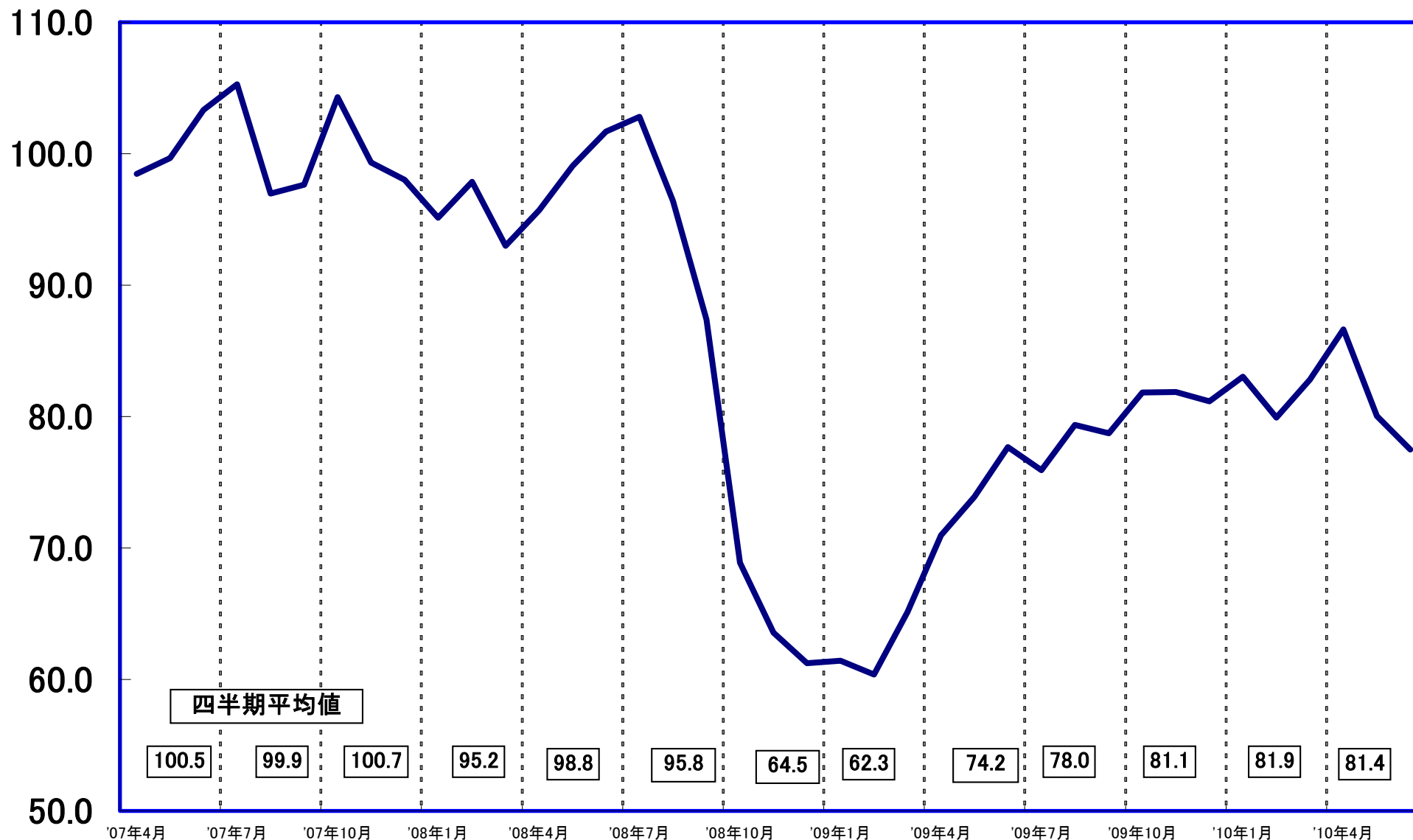
4. 為替

(4) オーストラリアドル (USD・AUD)



4. 為替

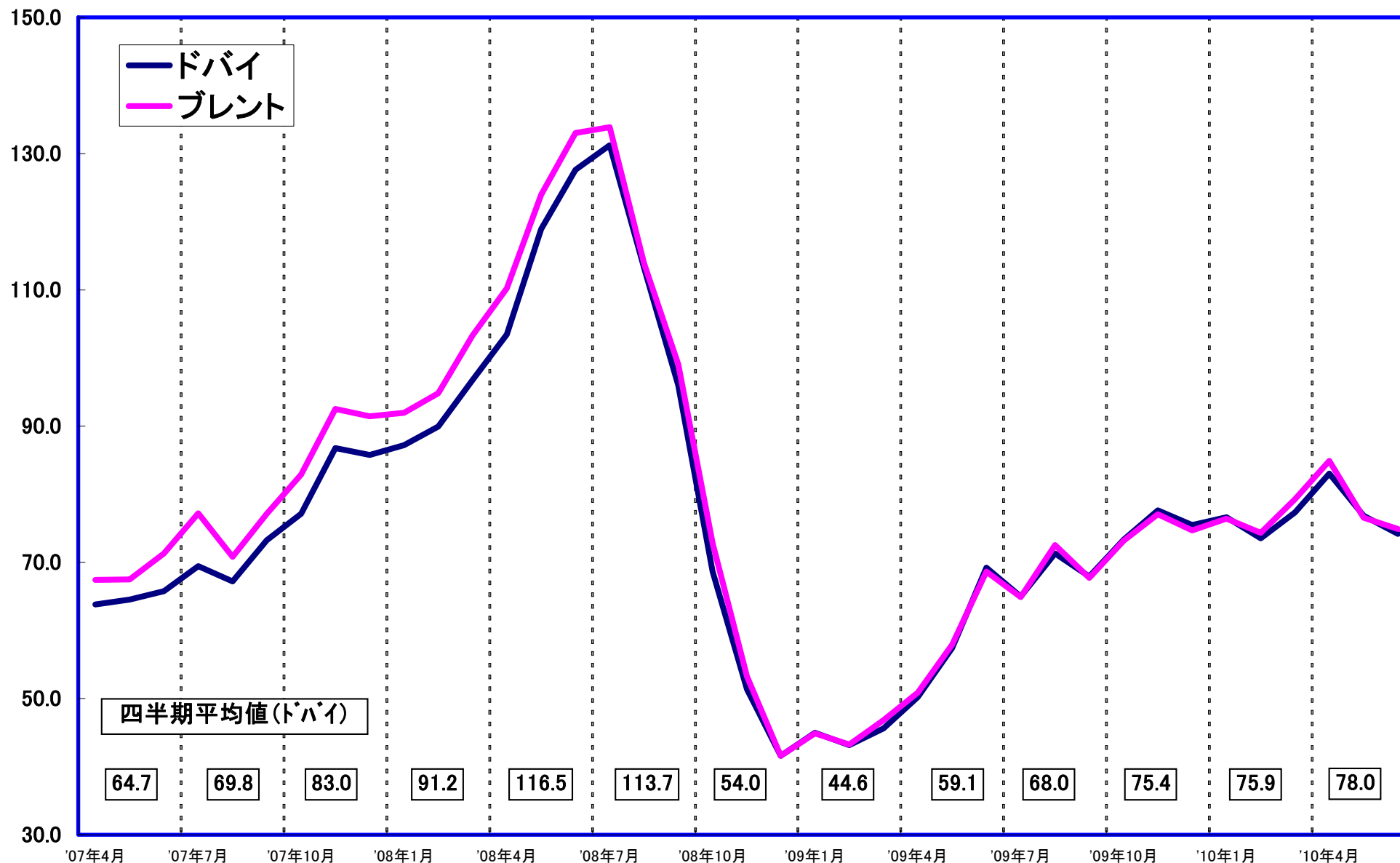
(5) オーストラリアドル (JPY・AUD)



5. 市況

(1) 原油価格(ドバイ、ブレント)

(\$/B)

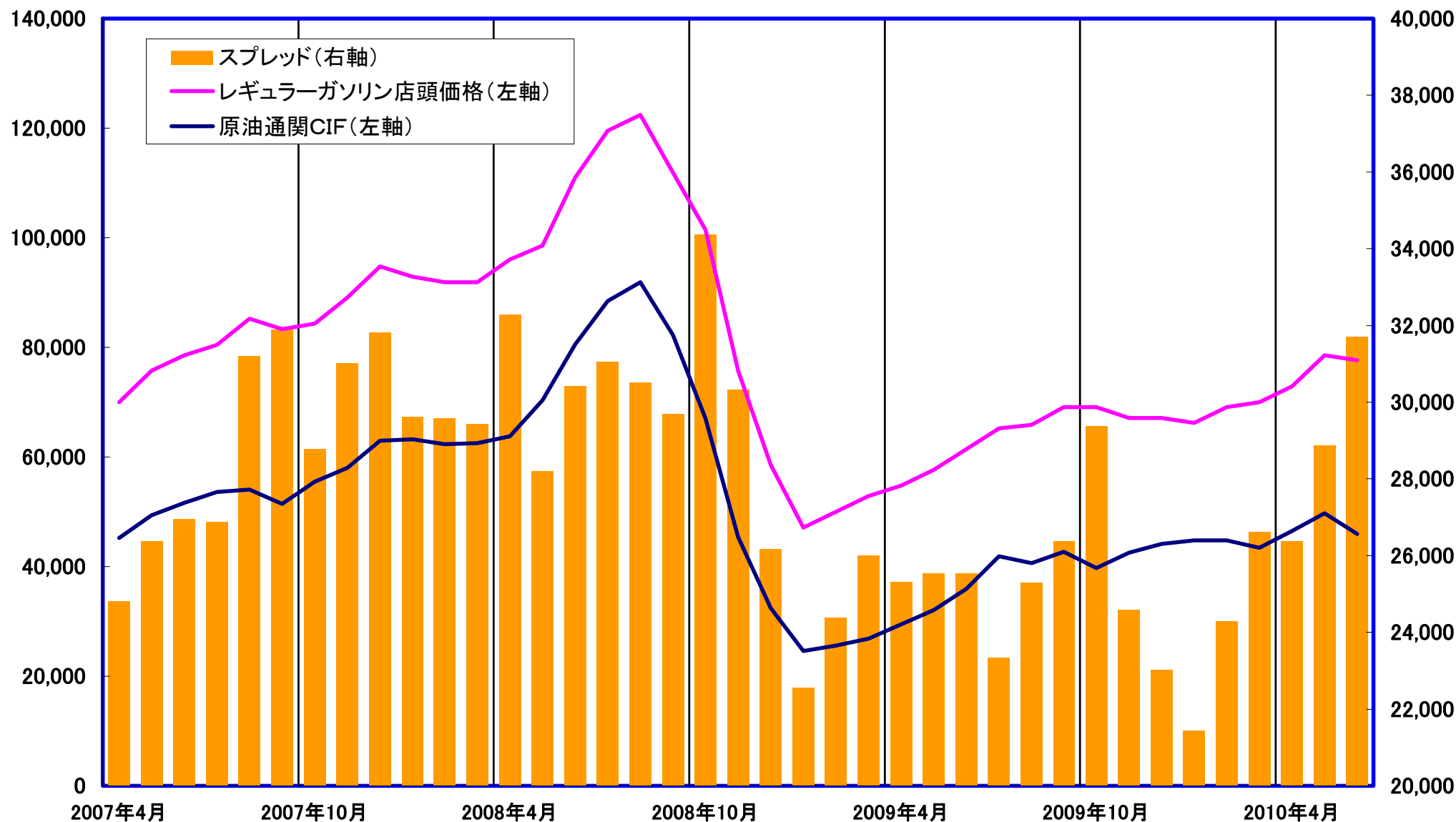


5. 市況

(2) ガソリンー原油CIF (価格推移 & スプレッド)

(円/KL)

(円/KL)

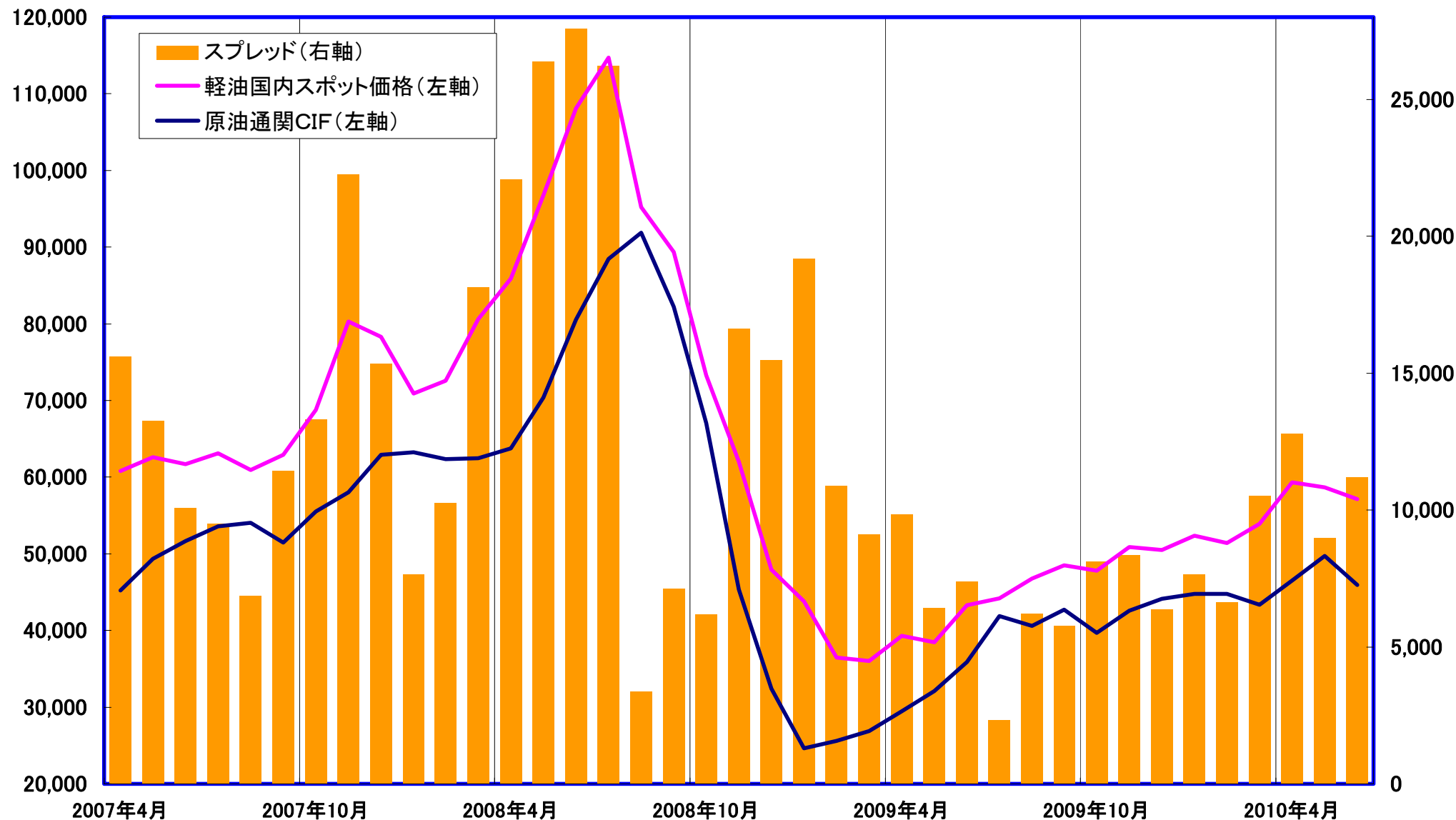


5. 市況

(3) 軽油－原油CIF (価格推移 & スプレッド)

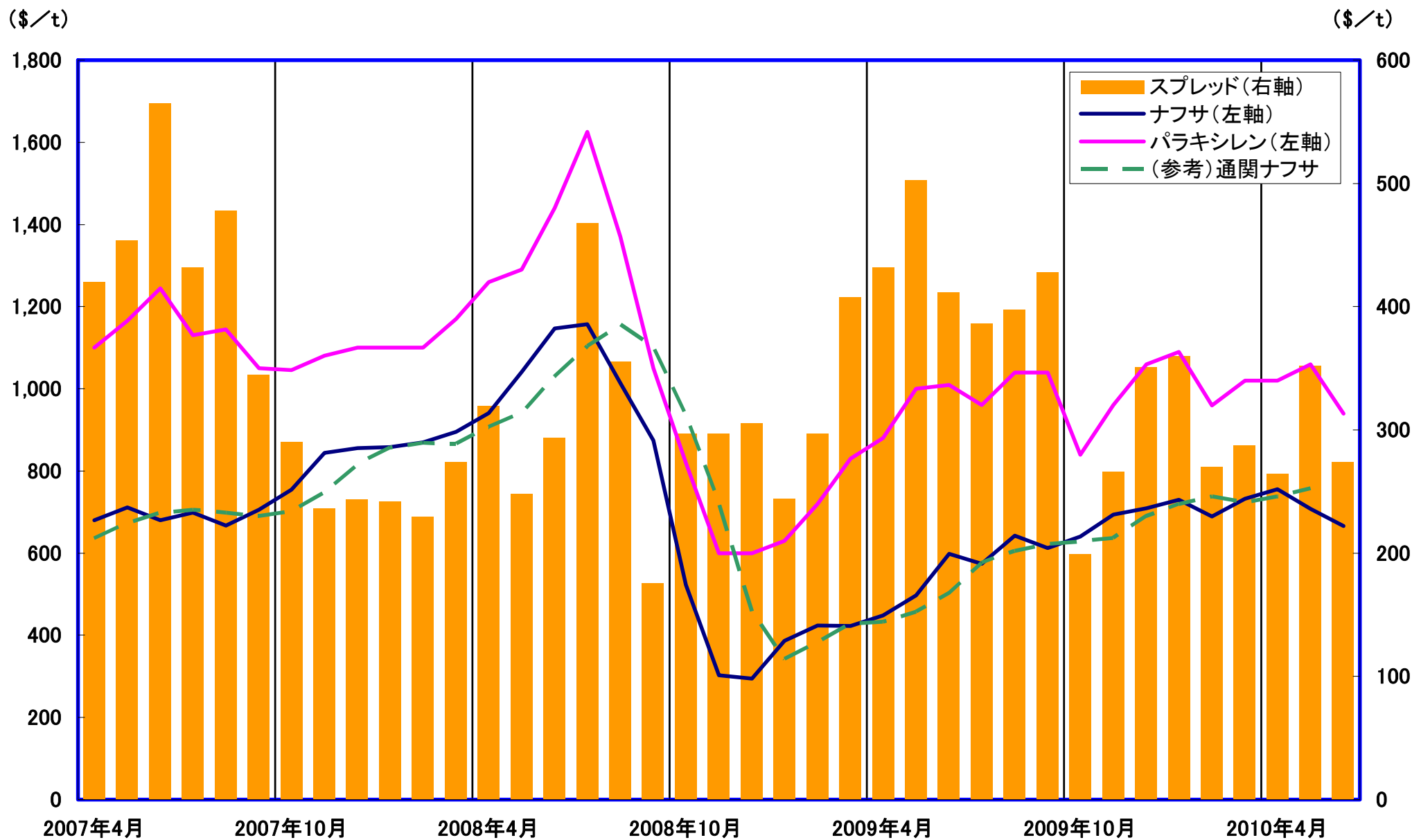
(円/KL)

(円/KL)



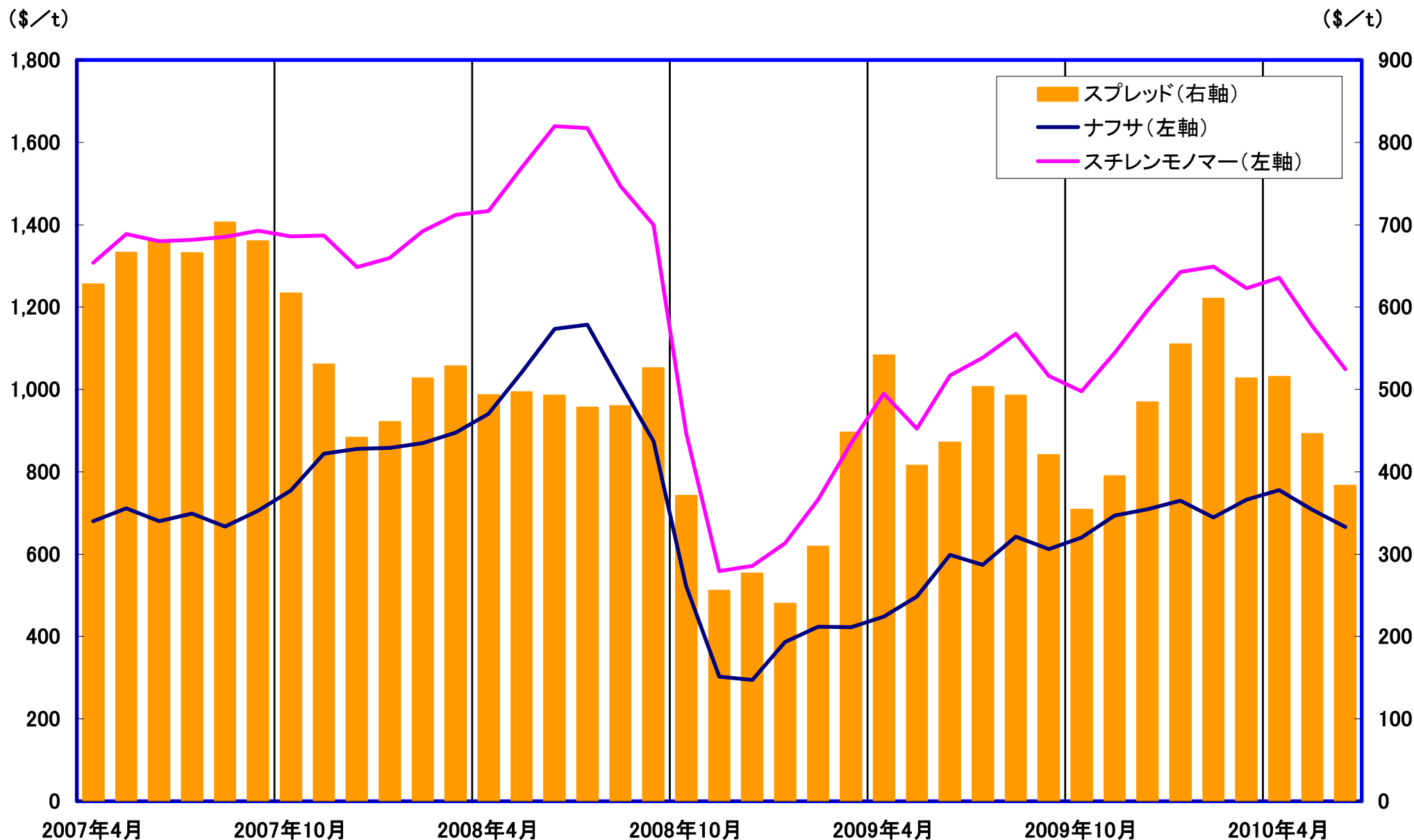
5. 市況

(4) パラキシレン-ナフサ(価格推移&スプレッド)



5. 市況

(5) スチレンモノマー-ナフサ(価格推移&スプレッド)



6. 販売

(1) - ①販売数量実績(燃料油販売:個別)

(単位:千KL、%)

	'09年度1Q	'10年度1Q	増減	伸長率
ガソリン	2,165	2,228	+63	102.9
(ハイオク)	312	289	▲22	92.8
(レギュラー)	1,853	1,939	+85	104.6
ナフサ	67	67	▲0	100.0
ジェット燃料	401	327	▲74	81.4
灯油	528	542	+14	102.6
軽油	1,445	1,440	▲5	99.7
A重油	767	713	▲54	93.0
C重油	592	517	▲75	87.3
国内燃料油販売計	5,965	5,833	▲132	97.8
輸出燃料油	933	1,010	+77	108.2
(一般輸出)	338	457	+119	135.1
燃料油販売計	6,898	6,843	▲55	99.2

(1)－②販売数量実績(石油化学製品・個別)

(単位：千t、%)

	'09年度1Q	'10年度1Q	増減	伸長率
石油化学製品計	760	808	+48	106.3
(基礎化学品)	672	696	+24	103.5
(機能製品計)	88	112	+24	127.5

(1)－③販売数量実績(潤滑油)

(単位：千KL、%)

	'09年度1Q	'10年度1Q	増減	伸長率
潤滑油	170	236	+66	138.8

※海外ライセンス販売先を含む

6. 販売

(2) - ①販売数量見通し(燃料油販売:個別)

(単位:千KL、%)

	'09年4-9月	今回見通し	増減	伸長率
ガソリン	4,422	4,490	+68	101.5
(ハイオク)	636	610	▲26	95.9
(レギュラー)	3,786	3,880	+94	102.5
ナフサ	149	130	▲19	87.2
ジェット燃料	850	670	▲180	78.8
灯油	793	800	+7	100.9
軽油	2,821	2,830	+9	100.3
A重油	1,306	1,250	▲56	95.7
C重油	1,120	1,050	▲70	93.7
国内燃料油販売計	11,461	11,220	▲241	97.9
輸出燃料油	2,149	2,260	+111	105.2
(一般輸出)	952	1,200	+248	126.1
燃料油販売計	13,610	13,480	▲130	99.0

(2)－②販売数量見通し(石油化学製品・個別)

(単位：千t、%)

	'09年4-9月	今回見通し	増減	伸長率
石油化学製品計	1,576	1,540	▲36	97.7
(基礎化学品)	1,379	1,320	▲59	95.7
(機能製品計)	197	220	+23	111.7

(2)－③販売数量見通し(潤滑油)

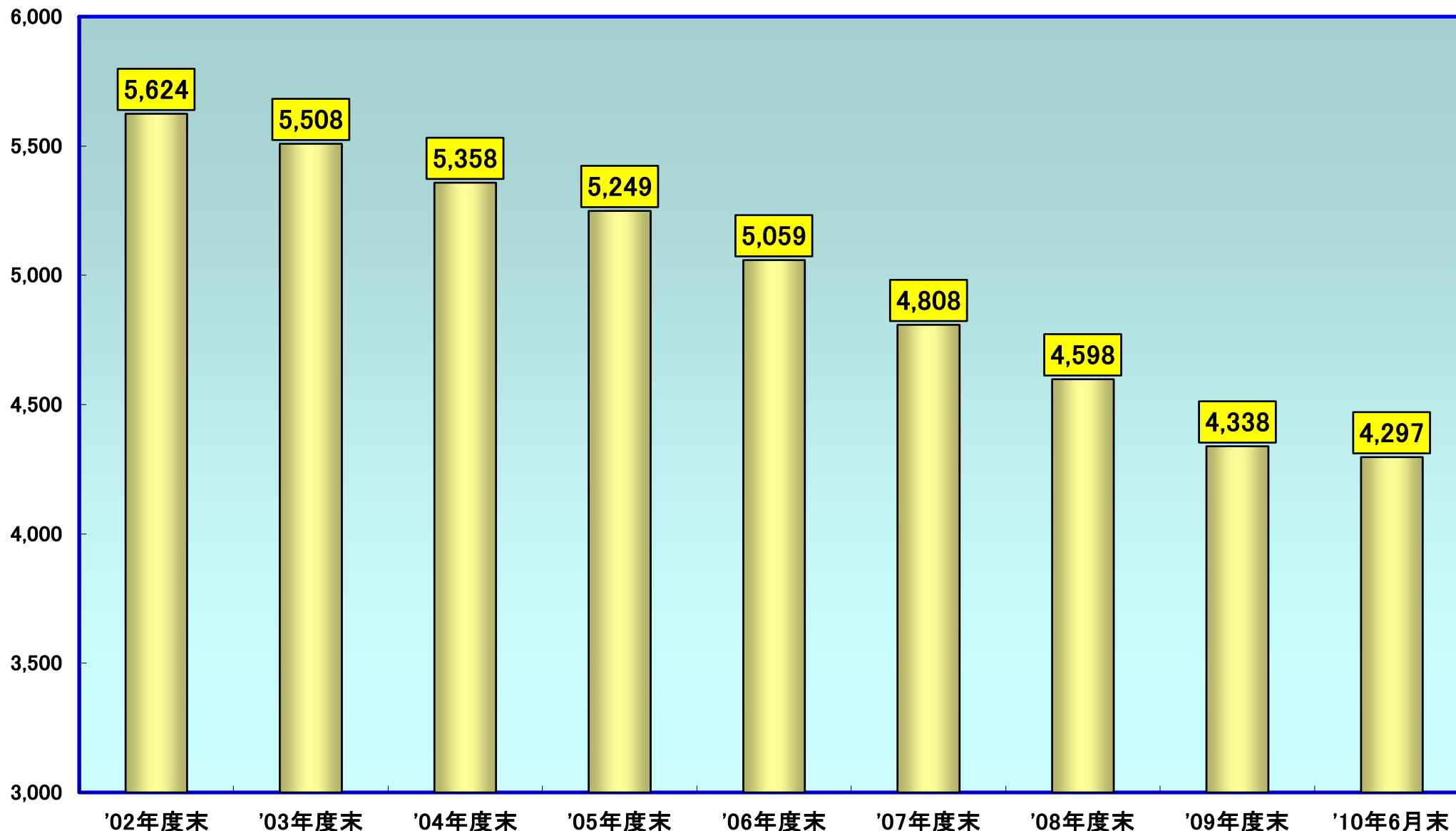
(単位：千KL、%)

	'09年4-9月	今回見通し	増減	伸長率
潤滑油	366	480	+114	131.1

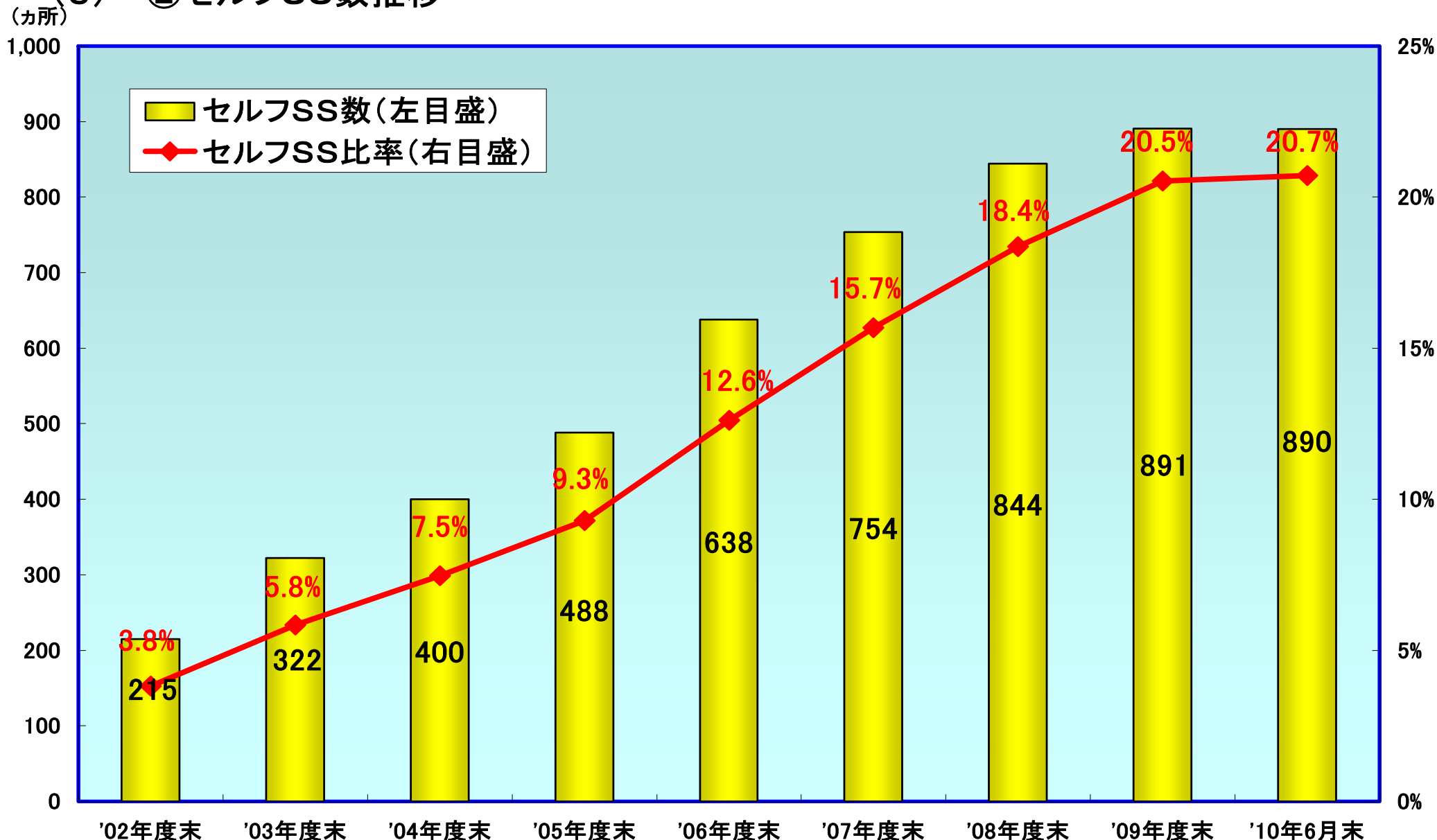
※海外ライセンス販売先を含む

(3) - ①SS数合計

(カ所)



(3) - ②セルフSS数推移



(1)－①石油開發生産量(ガス含む)

(単位：千BD)

	'09年度1Q	'10年度1Q	増減	
ノルウェー	33.9	28.7	▲5.2	▲15.3%
英国	—	3.3	+3.3	—
ベトナム	—	0.2	+0.2	—
生産量合計(千BD)	33.9	32.2	▲1.7	▲5.0%
生産量合計(千BBL)	3,055	2,902	▲153	▲5.0%

※数値は資源開発子会社の保有権益ベース

(1)－②石炭生産量

(単位：千t)

	'09年度1Q	'10年度1Q	増減	
エンシャム(85%)	954	1,371	+417	+43.7%
マッセルブルック	285	291	+6	+2.1%
ボガブライ	346	428	+82	+23.7%
タラウォンガ(30%)	134	112	▲22	▲16.4%
生産量合計	1,719	2,202	+483	+28.1%

※数値は当社グループの保有権益ベース

※石油開発(英国を除く)および豪州石炭は12月決算

(2)－①石油開発生産量見通し(ガス含む)

(単位：千BD)

	'09年4-9月	今回見通し	増減	
ノルウェー	28.9	28.2	▲0.7	▲2.4%
英国	—	3.6	+3.6	—
ベトナム	—	0.4	+0.4	—
生産量 合計	28.9	32.1	+3.2	+11.1%
生産量合計 (千BBL)	5,222	5,800	+578	+11.1%

※数値は資源開発子会社の保有権益ベース

(2)－②石炭生産量見通し

(単位：千t)

	'09年4-9月	今回見通し	増減	
エンシャム(85%)	2,352	3,050	+698	+29.7%
マッセルブルック	548	660	+112	+20.4%
ボガブライ	715	900	+185	+25.9%
タラウォンガ(30%)	239	240	+1	+0.4%
生産量 合計	3,854	4,850	+996	+25.8%

※数値は当社グループの保有権益ベース

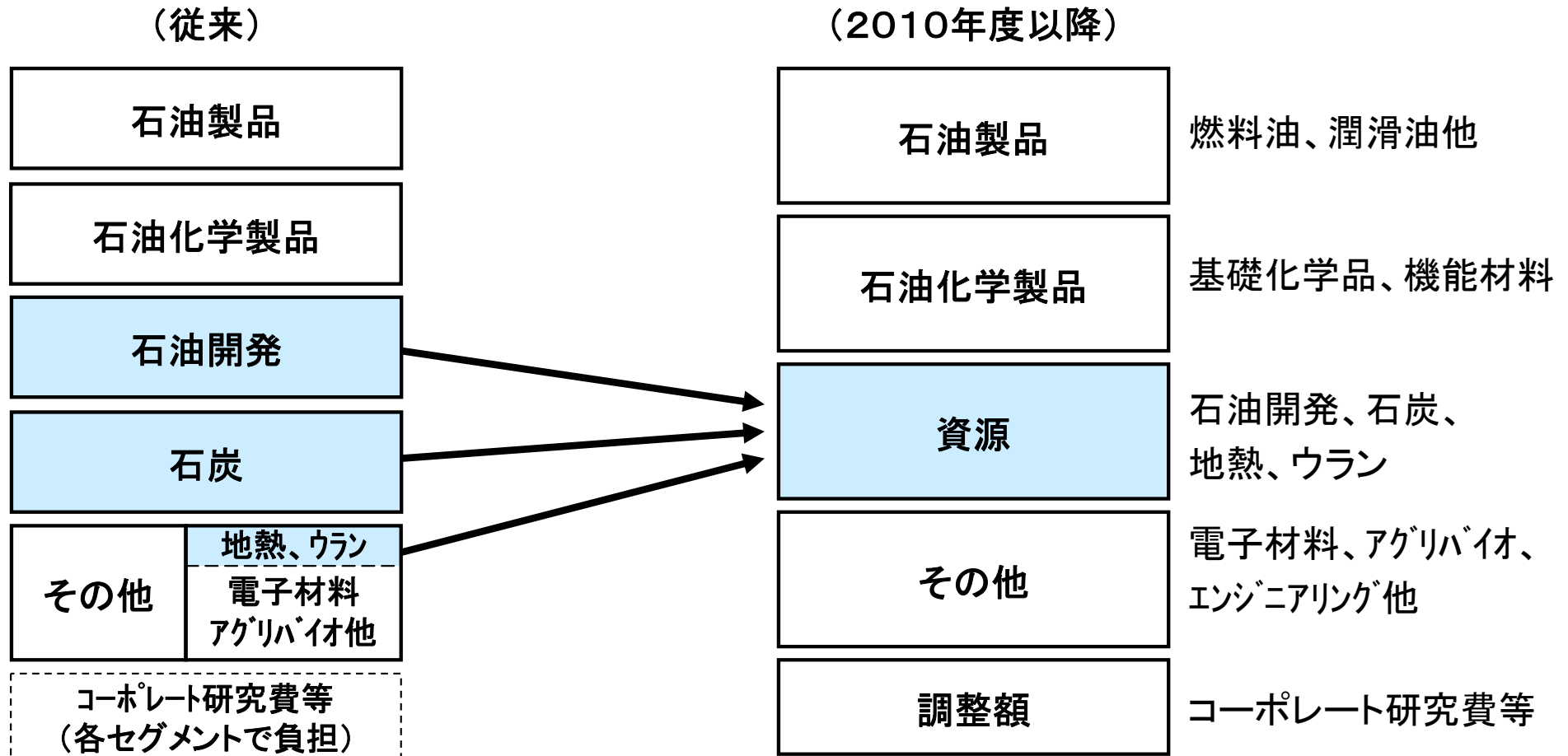
※石油開発(英国を除く)および豪州石炭は12月決算

8. セグメント情報の変更について

■変更理由

マネジメントアプローチの導入に伴い、2010年度より会計セグメントを変更する。
 (国際会計基準とのコンバージェンスの一環)

■主な変更内容



本資料に記載されている当社の業績見通し、戦略、経営方針などのうち、歴史的事実でないものは、将来に関する見通しであり、これらは、現在入手可能な情報から得られた当社経営陣の判断に基づいて作成しております。

実際の業績に影響を与え得る要素には、経済情勢、原油価格、石油製品の需要動向、市況、為替レートおよび金利など、潜在的リスクや不確実性があるものを含んでおります。

従いまして、実際の業績は、これらの重要な要素の変動により、業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることを、ご承知おきください。

出 洗